町内小中学校研究発表会

児童生徒の思考力・表現力の育成を図る　学習指導の工夫・改善
～21世紀にふさわしいＩＣＴ環境を生かした学び合い高め合う授業づくり～

① 中央小４年生・社会（ＰＣ・デジタル教科書の資料読み取り）▶② 高森中２年・国語（ＰＣ・ＷＥＢ共有ボード活用で新聞作り）▶③ 東中全学年・高森ふるさと学（ＰＣ活用で町の課題と解決）▶④ 中央小＆東小６年生・英語（テレビ会議システム使用で２クラスが繋がる）

12月5日（金）、高森町小中学校研究発表会が高森中学校で開かれました。

町内の小・中学校は、平成26年度県教育委員会指定のＩＣＴ（情報通信技術）を活用した「未来の学校」創造プロジェクト研究推進校です。町教育委員会は、ＩＣＴ機器（タブレット型パソコンや電子黒板など）を活用し、子どもたちの教育環境の充実を図ってきました。

発表会では、公開授業や研究発表会が行われ、全国から教育関係者およそ450人が来場。参加者は、授業風景の写真撮影や、児童・生徒に質問するなどの光景が多く見られました。

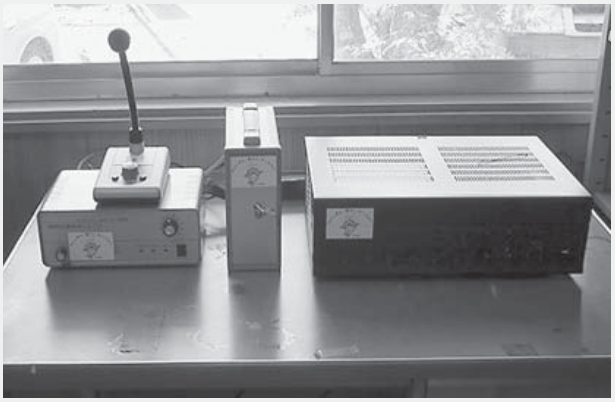
▲発表会のようす

【宝くじ助成事業】
上在地区 放送設備一式を整備

地域コミュニティの健全な発展を目的としたコミュニティ助成事業により、上在地区の無線放送設備が整備されました。

これは、財団法人自治総合センターが宝くじ普及広報事業費を財源に助成を行うもので、今後、自治会からのお知らせや緊急時に必要な情報など、地域内での情報発信が活発になることが期待されます。

スピーカー
（上在公民館敷地内）
これを含め地区内に3箇所設置



放送機器（上在公民館内）